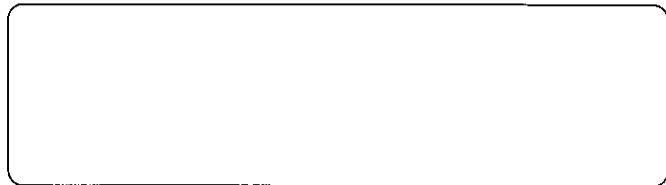
 東京オートマック株式会社

〒142-0064 東京都品川区旗の台2丁目7番10号

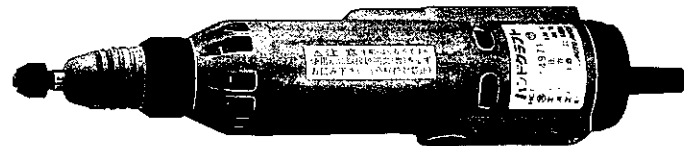
TEL 03-5702-0522(代) FAX 03-5702-0552

<http://www.automach.com> Eメール a@automach.com



製品の改良により、写真、イラストが一部製品と異なる場合があります。
また、仕様は予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

ハンドクラフト HCT-30シリーズ 取扱説明書



 **AUTOMACH**

ハンドクラフト HCT-30シリーズ

このたびはハンドクラフトをお買い上げいただきありがとうございます。どうぞございます。

本機は、使いやすさと安全性を最重点に設計し、しかもシャープな切れ味という特長を持っています。ご使用に際し、この説明書をお読みいただき、末長くご愛用願えれば幸いです。

もくじ

1. ハンドクラフトの特長	3
2. 概要	4
3. 使用方法	5
4. 保守（メンテナンス）	6
5. 異常時の確認事項	8
6. これだけは是非お読み下さい	10
7. 回転ヘッド使用説明書	別紙 (回転ヘッド御買上のみ添付)

1 ハンドクラフトの特長

1 抜群の操作性：

- 刃物を取り付け、電源をコンセントに接続するだけで木彫などができます。
- 従来の機械に比べ、フレキシブルシャフトが無いので、本体を自由に操作できます。

2 安全設計：

- 木面に押し当てない限り刃先が振動しません。
- ボディはアルミダイカスト製で、すぐれた強度があり、破損することはありません。

3 省エネ設計：

- 機械的ロスが少なく、従来品よりも20%以上（当社比）電気代が節約できます。

4 シャープな切れ味：

- 樺・紫檀・黒檀等の堅木も無理なく削れます。
(かつお節の様に薄く速く削ると効率的です。)

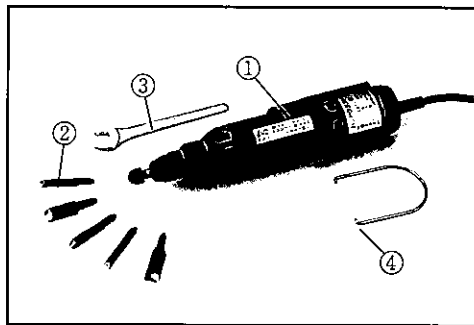
5 連続で長時間使用できます。

6 手に伝わる振動、無負荷時の機械音がほとんどありません。

7 付属品ハンガーを使えば、壁掛け等に便利です。

2 概要

ハンドクラフトHCT-30シリーズは、刃先にストローク1mm、振動回数12,000回/分の微小高速振動を与えて効率加工する工具です。



仕様

本体

ストローク1mm、振動回数12,000回/分
(回転)
寸法φ44mm×228mmℓ、重量約800g

モータ

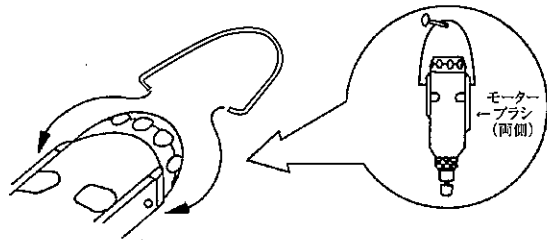
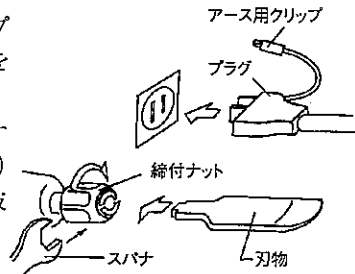
型式：直流整流子電動機
設定電圧AC.100V、定格消費電力80W
周波数50/60Hz、時間定格：連続

ハンドクラフトのセット品内訳(HCT-30A型)

No	名称	仕様	数量
①	本体	アルミダイカスト製	1台
②	刃物	5本組	1組
③	スパナ	12mm幅	1本
④	ハンガー	SUS線	1個

3 使用方法

- 1 スイッチがOFFの状態になっていることを確認した後、電源プラグを家庭用コンセント(100V)へ差し込みアース用クリップを接地して下さい。
- 2 右図のように、本体の先端に刃物を取り付け締付ナットをスパナで刃物が動かない程度に軽く締めて下さい。(HCT-30Aの場合)尚、0.5mm薄い類似の刃物は取付けしないで下さい。先端が破損・摩耗します。
- 3 スイッチをONにして、作業を始めて下さい。
- 4 工具を交換する際には、必ずスイッチをOFFにしてから行なって下さい。
- 5 作業が終わりましたら、スイッチをOFFにして刃物を取りはずして下さい。(尚、刃物を取り付けない状態で、締付ナットを強く締めることは避けて下さい。)次に、コンセントから電源プラグをはずし、アース接地も取りはずして下さい。
()内はHCT-30A型の場合。
- 6 壁等に掛けて保管する場合は、右図のように付属品のハンガーを本体後部の2ヶ所の穴に付けると便利です。(作業する時は、ハンガーをはずして下さい。)

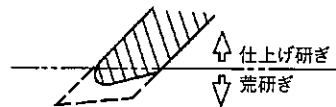


4 保守 (メンテナンス)

●刃物について (HCT-30A型木彫用)

一般に、木工用の刃物は、金工用の刃物等よりも早く摩耗するといわれていますが、ハンドクラフトでは高速微小振動によって切削するために、通常の木彫よりも刃先がさらに早く摩耗します。

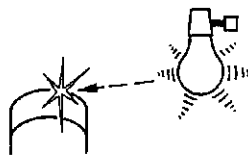
そこで、快適な木彫を維持するために、小まめに刃物を研いでいただくことをお奨めいたします。右図のように、光を反射させて刃先が輝くようになったら、その部分が摩耗しているので、刃先を研ぐようにして下さい。



摩耗した刃先は上の図のようになっています。

#300~#1000の砥石で荒研ぎを行なった後、#1500以上の砥石で仕上げ研ぎすることをお奨めします。

また、腕が疲れてくるまで連続して研ぐことが、上手に刃物を研ぐコツです。



刃の研ぎ角は下記のことにご注意して、用途に合わせて最適な研ぎ角をお選び下さい。

- 研ぎ角を小さくすると、切れ味がよくなります。
- 研ぎ角を大きくすると刃がこぼれにくくなります。

注意

- 1 掘りおこしや、こじ上げるような切削は、刃こぼれ、柄の曲がりの原因になりますのでおやめ下さい。
- 2 グライNDER等のご使用はなるべく避けて下さい。刃先の焼きが戻り、切れ味の低下・刃先の摩耗の原因となります。

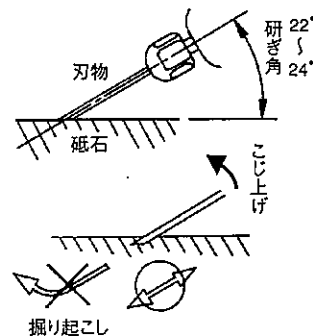
●モーターブラシについて

モーターブラシの寿命は、150~300時間です。残カーボンの長さが3~4mmになったら新しい1組のブラシと取り換えて下さい。(HCT-30シリーズ用のカーボンブラシ2ヶ1組)

●機械部の潤滑について

潤滑油にグリスを使用しているので、基本的にはメンテナンスの必要はありません。しかし、ヘッド外しの際に、合わせてグリスを交換すれば本機をより長くご愛用いただけると思います。(高速回転用アルバニアグリスなど高級品を御使用下さい。)

※ ブラシ、及び、グリスの交換を希望される場合は、ご面倒でもお近くの取扱い店、または、弊社までご連絡下さい。



5 異常時の確認事項

1 スイッチをONにしても本機が作動しない。

原因
差し込みプラグを家庭用コンセント（100V）に接続していない。
モーターブラシの寿命で、ブラシがカットオフ状態になっている。



対策
差し込みプラグを家庭用コンセントに接続して下さい。
お近くの取扱い店、あるいは、弊社にモーターブラシを御注文下さい。（1組単位）

注 ハンドクラフトは、先端部を押え当てない限り振動しませんので、スイッチを入れても刃先が振動しないのは異常ではありません。

2 本体が熱くなる。

原因
本体の通風穴を塞いでいる。
モーターに過負荷が加わっている。 幅広刃物を使用又は、無理な深彫り、 又は、押付圧4kg以上での使用。



対策
通風穴の障害物を取り除いて下さい。
無理な力を入れて切削することはやめて下さい。 15分ぐらい休止も、一方法です。
専用刃物以外の刃物は、ご使用なさらさないで下さい。（0.5mm薄い他社製使用禁止です。）

注 ハンドクラフトは、連続使用できますが、モーターからの発熱により、ボディ表面の温度が室温+20℃程になります。この発熱は、本機の性能には何等影響はありませんので安心してご使用下さい。本機は、100℃迄耐久性があります。又、アルミは熱伝導性が良いので、実際温度以上に熱く感じます。

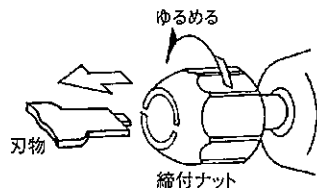
3 作業音大きい

本機は、振動を利用して加工を行っていますので、ある程度の切削音はありますが、作業台と彫刻品の間に防振パットを敷くか、彫刻品を手に持って加工する等の工夫をすることにより、切削音を最小限に抑えることができます。

※その他、お気づきの点がございましたら、ご面倒でもお近くの取扱い店、あるいは弊社までご連絡下さいますようお願い致します。

6 これだけは是非お読み下さい

- 電源は家庭用100Vでお使い下さい。
- 回転ヘッドを使用（HCT-30S、30B型に付属）の場合は、**回転ヘッド使用説明書**をお読み下さい。（回転ヘッド入り袋に添付）
- ハンドワーカー（ヤスリ、剥離、クリーパ、チーゼルワイス）として御使用の場合は、付属の取り扱い説明書もお読み下さい。
- 御使用なさらない場合は、刃物はずし、締付ナットはゆるめておいて下さい。刃物をつけずに締付ナットを強く締め付けますと、チャック部が変形して刃物を取り付けられなくなる場合があります。



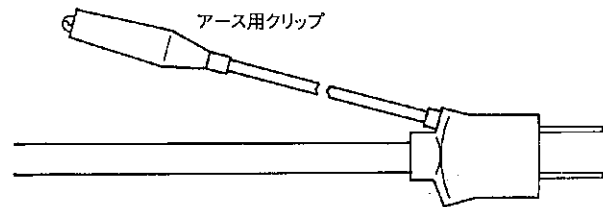
- 水気、粉塵の多い場所で御使用なさる場合は、通風穴から粉塵等が本機内部に入らないようにご注意下さい。

- 本機は、刃先を押し当てない限り振動しませんので安全ですが、刃物の交換、あるいは、本機を作業台の上に置く場合等は、必ずスイッチをOFFして下さい。

アースについて

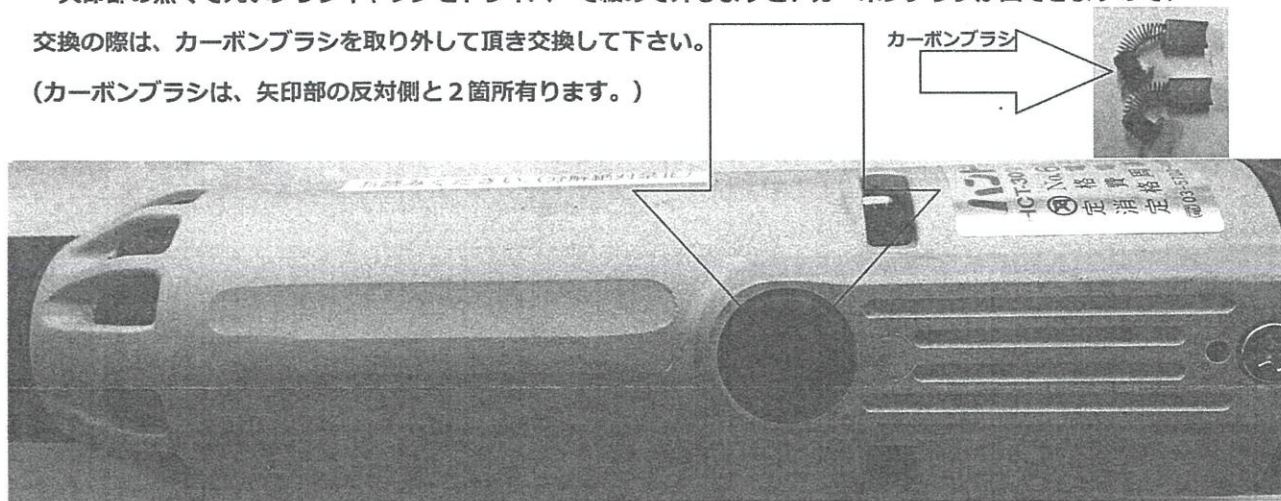
ハンドクラフトをご使用なさる場合は、必ずアースを接地して下さい。
電源コードの先端にある緑色のクリップがアース用のクリップですので、これを接地して下さい。

- ガス管につなぐことは法律で禁止されていますから、絶対に避けて下さい。



カーボンブラシの取り外し方法

矢印部の黒くて丸いブラシキャップをドライバーで緩めて外しますと、カーボンブラシが出てきますので、交換の際は、カーボンブラシを取り外して頂き交換して下さい。
(カーボンブラシは、矢印部の反対側と2箇所あります。)



部品名：HCT-30シリーズ用カーボンブラシ2ヶ1組 (品番：BRUSHE-HCT-30)

価格は、大変申し訳ございませんが、ご購入頂きました取扱い店、

または、弊社 (03-5702-0522) までご連絡下さい。(1組単位で販売しております。)

未長くご愛用の程宜しくお願い申し上げます。

東京オートマック株式会社

〒142-0064 東京都品川区旗の台2-7-10

電話：03-5702-0522(代) FAX：03-5702-0552

ホームページ：www.automach.com Eメール：a@automach.com

発熱し、ボディが熱くなる件

当製品は、熱伝導の良いアルミニウム製ケースにして、内部モーターの発熱を外に逃がす様にしてあります。この為、ケースは、直ぐ熱くなります。又、熱伝導が良いので、プラスチックと同じ温度でも触れると全く違う温度に感じます。100℃のサウナ風呂での空気や木は肌に触れても大丈夫ですが、水だと50℃でも熱く感じるのと同じです。

尚、当製品は100℃になっても、何の問題も無い機構になっています。

実際のケース表面温度は、44℃前後です。どうしても熱くて握れない場合は、滑り止めを兼ねた「グリップテープ(テニスのラケット又は、ゴルフクラブの握り部用として販売しています。)」を使われる事をお薦めします。アルミケースの穴明き部を塞がない様に巻いて下さい。

又、振動部分や切削する部分も100℃以上になることもあり、特に回転カッター・ヤスリ・ピストン部には、冷める迄触れない様ご注意ください。

その他、何でも結構ですので、下記技術部へ御連絡下さい。

〒142-0064 東京都品川区旗の台2-7-10
東京オートマック株式会社
TEL:03-5702-0522 FAX:03-5702-0552

